

# サリチル酸誘導体を有機触媒とするアミンのイミンへのグリーン酸化と 先端機能性分子の直接的合成への展開



山梨大学 大学院総合研究部 工学域 物質科学系 助教 山本 結生

【今後の展開 商品イメージ応用できる分野】

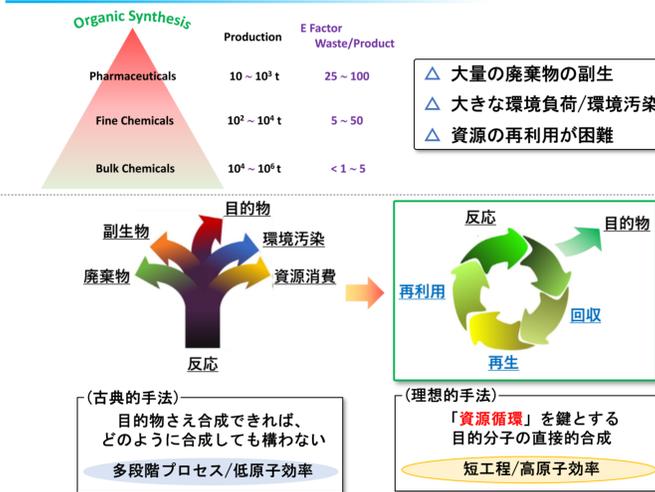
環境に調和した物質創生とプロセス構築によって先端材料を分子レベルで設計します。

## 有機合成化学:元素や分子レベルで「ものづくり」をする

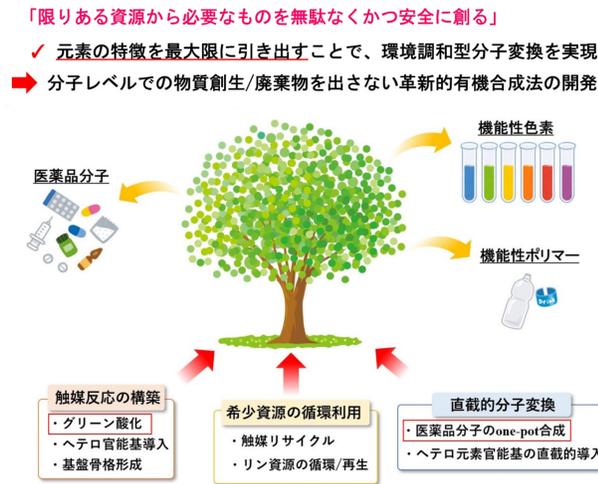
研究の専門分野: 有機合成化学 (原理の探求と新物質の創造)



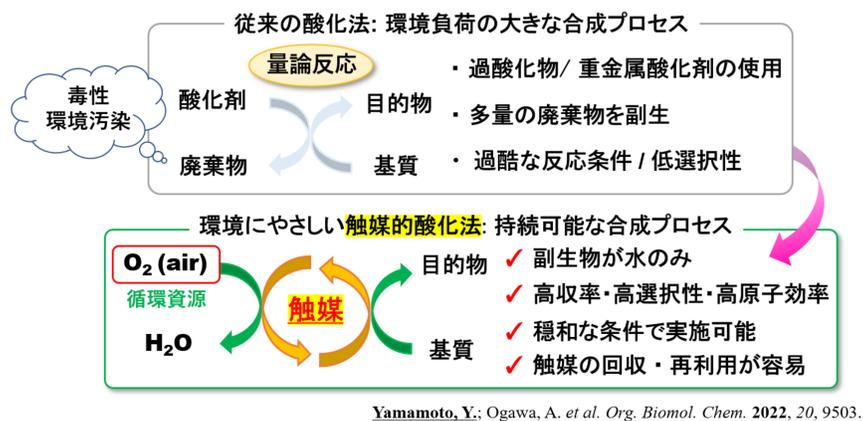
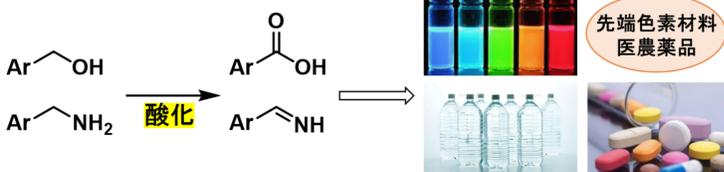
## 持続可能な機能性分子合成を実現するには



## 当研究室の研究方針

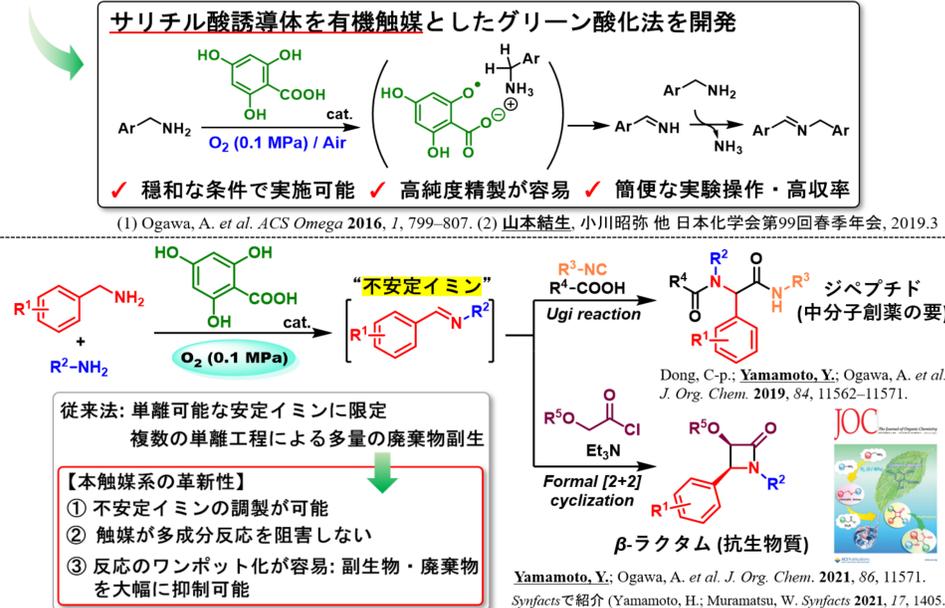


## 環境にやさしい酸化反応の開発



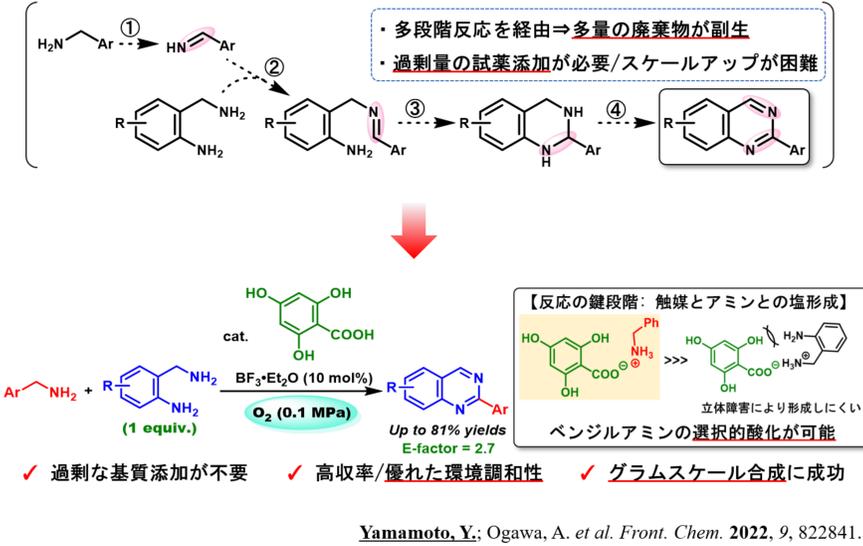
## 有機触媒を用いた酸化的イミン合成/医薬品基盤分子のOne-pot合成

・金属触媒を用いた場合: 金属残渣の除去が困難 ➡ 有機触媒を用いた酸化系の構築

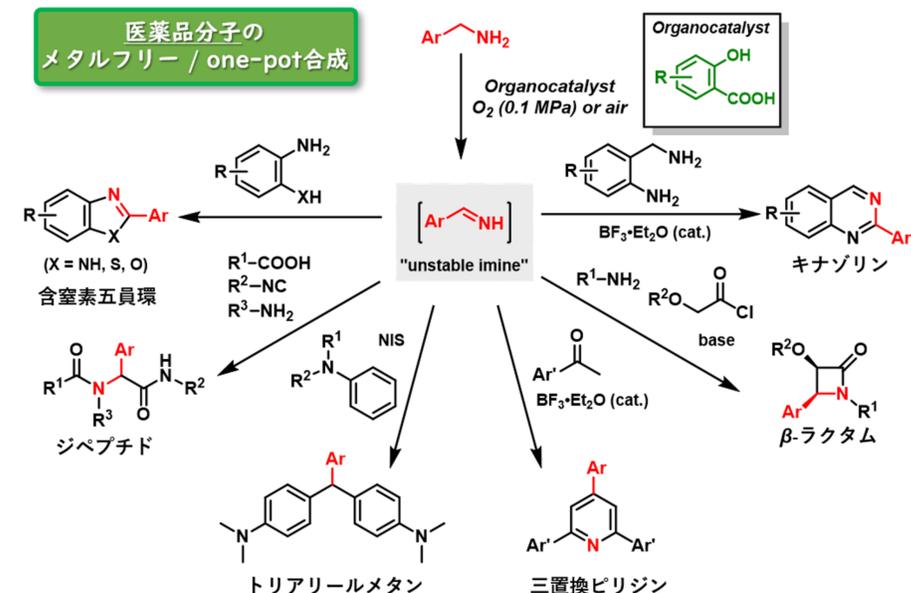


## サリチル酸触媒系による高度分子変換への挑戦と実用化に向けた洗練

・キナゾリン誘導体 (医薬基盤分子) の酸化的合成:



## 本研究のまとめ



居室: 甲府キャンパス 総合研究棟 602  
実験室: 甲府キャンパス 総合研究棟 610  
Tel: 055-220-8576 (内線: 7747)  
E-mail: y.yamamoto@yamanashi.ac.jp

まだまだ小さな研究室ですが、これまで数多くの企業・研究機関と共同研究を推進してきた経験があります。  
有機合成法の開発～プロセス構築・機能性材料設計まで対応可能です。

分子レベルでのものづくりは世界を大きく変革する物質創生に必要な不可欠です。  
「このような分子を作りたいが良い方法がなかなか見つからない」  
「特定の機能を分子・材料に付与するためにはどうすればいいか」  
など、お気軽にご相談いただければと思います。

まだ見ぬ新たな機能性分子と一緒に世界に発信していきませんか？